

令和5年度 児童発達支援評価表【保護者様】

公表:令和6年3月13日

事業所名:NPO法人にじ こども発達相談センターみんなのおうち

保護者数 57 回収:38部 割合: 66.6%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動のスペースが十分に確保されているか	37	1			・グループの参加日によって、決められた欄が二、三人近くなり、お茶の時間や帰る準備のタイミングで他の子の邪魔にならないように親同士が気を使ってしまう事があります。欄がいっぱいあるから、ちょっとずつ距離がとれたいなと思います。最初からマークで決まってるし、毎回ではないので仕方ないですが、ちょっと気になるので書かせていただきました ・人数を調整して人数に合った空間で活動していただいている	・参加曜日に合わせてマークの調整をさせていただきます。ご指摘ありがとうございます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	36	1		1	・日によって少ないなど感じる時があります。 ・個々を見守ってもらえる人数だと思います。	・参加人数に応じて、適切な人員数で実施するよう努めてまいります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされているか	34	2		2	・バリアフリーではない気がします ・待つ場所には 足形シールがあったり自分マークがあるので分かりやすいと思います	・安心した環境下で療育が提供できるように日々設備を整えていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	36	2			・トイレが古いので、綺麗だと嬉しいです。 ・トイレ中で和式だとズボン、パンツをこちらで脱がさないといけない、洋式だと1人で着脱できるので子供用の洋式トイレがひとつあると助かります。	・衛生面の向上に努めていきます。 ・設備の検討を行なっていきます。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、児童発達支援計画が作成されているか	37			1		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的に支援内容が設定されているか	33	1		4		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	36	1		1		
	8 活動のプログラムが固定化しないよう工夫されているか	36	2			・色々な企画をしていただいています。 ・毎月さまざまな内容の活動があります	・温かいお言葉ありがとうございます。
保護者 への 説明 など	9 運営規定、利用者負担などについて丁寧な説明がなされたか	36	2				
	10 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	36			2		
	11 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか	32	1	1	4		・保護者様へ向けて、家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)のご説明を掲載できるように準備していきます。
	12 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解できているか	36	2				
	13 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	35	3			面談はよくしていただいているが、情報共有が上手くいってなかったために辞めることを勧められたので衝撃を受けた。混乱を招く前にしっかりと情報共有をしてから面談を行ってほしい	・職員間での情報共有を徹底していきます。
	14 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	31	3	1	3		

令和5年度 児童発達支援評価表【保護者様】

公表:令和6年3月13日

事業所名:NPO法人にじ こども発達相談センターみんなのおうち

保護者数 57 回収:38部 割合: 66.6%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	15 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されいるとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	34	3		1		
	16 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	36	1	1			
	17 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	37			1		
	18 個人情報の取扱いに十分注意されているか	37			1		
非常時等の対応	19 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が行われているか	29	4		5		
	20 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出、その他必要な訓練が行われているか	32	3		3		
満足度	21 子どもは通所を楽しみにしているか	35	2		1	<p>・この前、今日は赤いおうち(みんなのおうち)に行くよーという、え!やったー!ママあーとー(ありがとう)と言われました。みんなのおうちに行くのが楽しいみたいで親としても嬉しいです。</p> <p>・日によって、時間によって意見が変わることがあるためなんとも言えない。が、嫌いな場所ではない様子。</p> <p>・楽しみにしている時と緊張する時があります</p>	<p>・温かいお言葉ありがとうございます。より一層、質の高い療育を目指していきます。</p>
	22 事業所の支援に満足しているか	35	3			<p>前に、他の子のマークがいいと泣いて活動ができなかった事があったのですが、こどもが他の子のマークがいいとまた言いはじめて、まただどうしようと思っていたら、先生が自分のマーク+蓋ましがっていったマークを貼ってくれて、すんなり活動に参加する事ができました。次回の対応をちゃんと考えてくれるんだなあと感じ安心して活動に参加できています。</p> <p>保育所等訪問などの報告書はもう少し早くいただけるとありがたいなと思いました。</p> <p>子どものその日の調子や気持ちなどに配慮しながら活動を進めて頂けているのでありがたいです。どの先生も悩みや質問などに、親身にご回答くださり、先生方に話すことで気持ちが楽になります。いつもありがとうございます!</p>	<p>・温かいお言葉ありがとうございます。</p> <p>・報告書をすぐにお渡しできるよう迅速に対応していきます。</p>

ご協力ありがとうございました。

令和5年度 放課後等デイサービス評価【保護者様】

公表:令和6年3月13日

事業所名:NPO法人にじ こども発達相談センターみんなのおうち

保護者数: 41名 回収:16部 割合: 39.0%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない		いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	いいえ				
環境・体制整備	1 子どもの活動のスペースが十分に確保されているか	12	3			1		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16						
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	3	3		3	出入り口やトイレなどバリアフリー化されているとは言えない	・安心した環境下で療育が提供できるように日々設備を整えています。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、放課後等デイサービス計画が作成されているか	16						
	5 活動のプログラムが固定化しないよう工夫されているか	14	2					
保護者への説明など	6 支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていたか	14	2					
	7 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解が出来ているか	14	2				振り返りの時に日頃の様子や学校からの指摘等話を聞いていただいています	温かいお言葉、ありがとうございます。
	8 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	2			1		
	9 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	7			1	仕事の都合で参加できてません	
	10 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	2			4		
	11 子どもや保護者との意思の疎通や伝達のための配慮がなされているか	14	2					
	12 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制などの情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	4			1		
	13 個人情報に十分注意しているか	15				1		
非常時等の対応	14 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	2			1		
	15 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われるか	16						
満足度	16 子どもは通所を楽しみにしているか	11	3	2				
	17 事業所の支援に満足しているか	15	1					

ご協力ありがとうございました。

令和5年度 児童発達支援自己評価【職員向け】

公表：令和6年3月13日

NPO法人にじ こども発達相談センターみんなのおうち

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		・利用人数に合わせて支援スタッフの人数を調整している。 ・活動形態に応じて、訓練室の広さと部屋数を確保している。 ・怪我等につながらないよう、人数を設定している。	
	2 職員の配置数は適正であるか	○		・利用人数と活動内容によって調整している ・戸外活動の際など人員を増やしている。	・利用人数に合わせて適正配置を行なっています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされているか	○		・各部屋の配置と入口の案内がわかりやすく表示されている。 ・活動の流れをホワイトボードに書くなどし、見通しや視覚的支援をおこなっている。 ・視覚化(スケジュール提示) ・児の特性に応じて刺激を減らすなどしている。	・安心した環境下で療育が行えるように、日々設備を整えていきます。 ・玄関や子どもトイレなど段差がある場所へ手すりをつける等の検討を行なっています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか。	○		・安全に過ごせるよう、清掃・消毒・整理整頓を行なっている。 ・清掃、消毒作業などの衛生面も毎日行っている。 ・落ちているゴミなどを拾うように心がけている。	・環境整備を徹底していきます。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		・ミーティングや職員面談で意見を出している。	
	6 保護者向け評価表により、保護者などに対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	○		・会議やミーティングなどで報告、改善案を話し合っている。 ・ミーティングでもあげ情報共有し、改善について話し合う。 ・アンケートを実施し、共有している。	・改善したことを継続していきます。
	7 事業所向け自己評価及び保護者向け評価の結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		・ホームページで開示、おたよりでホームページに掲載されている旨の案内をしている。	・毎年、公開しています。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		・監査を受けて、指摘のあった点を確実に改善する。	
	9 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・多くの研修会や勉強会の機会がある。 ・スキルアップ研修会、保育所等訪問連絡協議会、療育会議に参加している。 ・地域内における研修会など定期的に実施されている。 ・毎月の療育会議、保育所等訪問研修会など。	・研修参加後、伝達講習を行なっています。 ・様々な研修会等に参加してきます。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適正に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		・個別支援会議を実施し話し合いをおこなっている。 ・個別支援会議により、利用児の情報共有も行なっている。 ・子供の課題や保護者支援も含めた支援の計画をたてていく。 ・毎回の振り返りなどで保護者様や利用児さんの困り感を計画案に盛り込むようにしている。 ・職員内で検討する場が設けられている。	・現状把握を行ない、今後の方針に合わせて適切な計画書作成を目指していきます。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		・検査を実施している。	
	12 児童発達支援計画書には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上、具体的な支援内容が設定されているか	○		・特性や生活背景などを考えながら設定している。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		・計画書を見返しながら支援を行う。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		・目的や役割を話し合い、チームとして活動している。 ・打ち合わせの際に、改善点があればその都度修正している。 ・打ち合わせ、反省会を毎回実施している。 ・他職員とも話し合っている。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・療育会議での活動報告を参考に、アイデアを出し合っている。 ・参加児にあわせて、内容を調節している。 ・様々な活動を取り入れるようにしている。	・継続して様々な活動を提供できるようにしていきます。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		・専門職と連携を取っている。	
17 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる内容や役割分担について確認をしているか	○		・毎回打ち合わせを実施している。		

※裏面もあります

	18	支援終了後は職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 記録しながら子どもについて共有する時間が持てるのは助かっている。 支援終了後は、必ず反省会を行い、課題点、保護者の方からの情報なども共有している。 活動終了後に利用児さんの様子を入力しながら参加した職員と情報共有を必ずしている。 空き時間を利用し、簡略的に反省会を実施している。 	・反省点などを次の活動に活かせるように、取り組んでいきます。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		<ul style="list-style-type: none"> その日の記録は必ず行い、保護者様からの助言や相談などもあれば記録に残している。 利用児さんの成長した事、課題を必ず入力するようにしている。 	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参加しているか	○		・事前に情報共有している。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		・市町村が運営する親子教室へ出張している。	
	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等で、支援内容などの情報共有を相互理解を図っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 保育所等訪問支援を行っている。 保育所等訪問や担当者会議など行い、情報供給、相互理解に努める。 保育所等訪問支援の活用。 	・情報共有をより行えるよう、取り組んでいます。
	24	移行支援として小学校や特別支援学校(初等部)との間で、支援内容の情報共有と相互理解を図っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 保育所等訪問支援を行っている。 移行支援シート作成、カンファレンスに参加、検査が取れる職員が実施している。 必要な児の書類を作成している。 	
	25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 事業所間の交流や研修会を行っている。 研修機会が定期的に保障されている。 スキルアップ研修会、保育所等訪問連絡協議会。 様々な研修会への参加。 	・来年度も地域の機関と連携を行なっています。
	26	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			・感染対策に努めながら、リモート研修など参加できるものを積極的に出席していきます。
	27	日頃から子どもの状況を保護者に伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 活動後の振り返り、保護者と情報共有を行っている。 活動の振り返りを行い、その日の課題やそこでできたことをお伝えしている。 日々の振り返りをしている。 振り返り等でも保護者へ伝えるようにしている。 	必要な助言等を的確に伝えられるように努めています。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		必要な方にその都度実施している	・知識の向上を図りながら、引き続き実施します。
保護者への説明責任等	29	運営規定・利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用契約時に説明を行っている。	
	30	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画書の同意を得ているか	○			
	31	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 随時相談に応じ、必要があれば再度日程調整を行う。専門職と連携を図る。 必要時は利用日以外にも時間を設定している。 スタッフ間でも共有し、助言をいただきながら保護者へも伝えるようにしている。 	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会の等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		・茶話会などを実施しています。	
	33	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		・保護者の現在の悩みに寄り添えるよう、早急に対応している。	
	34	定期的に会報等発行し、活動の概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		・毎月発行のお便りをホームページに掲載している。	
	35	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか		○	・コロナ感染症対策のため未実施。	・前年度に引き続き、地域の方々に参加していただけるよう感染対策などを行いながら実施できる方向で計画をしています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○	・火災、災害の避難訓練の設定、保護者への緊急連絡（連絡先も合わせて確認を行う） ・定期的な訓練の実施している。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出その他必要な訓練が行われているか		○		
	40	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか		○	・児童表の記入や保護者様への聞き取りも 行っている。 ・児童票などを確認する。	
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか		○	・保護者様へ事前に聴取している。 ・行事やクッキング活動時に、確認を行っている。	
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	・会議で情報共有し、改善策や想定される課題について話し合っている。	
	43	虐待防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○	・研修参加後、伝達講習を行なっている。	

ご協力ありがとうございました。

令和5年度 放課後等デイサービス自己評価【職員向け】(集計結果)

公表:令和6年3月13日

NPO法人にじ こども発達相談センターみんなのおうち

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		・活動形態に応じて、訓練室を分けている。 ・人数に応じて小集団活動の部屋を変更している。部屋の広さに応じて活動内容も検討し設定している。	
	2 職員の配置数は適正であるか	○		・利用人数に応じて職員を配置している。 ・利用人数、活動内容に合わせて調整している。 ・戸外活動や個別配慮が必要な利用児さんの場合人数配置を増やすなど行っている。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○		・利用児が安全に使用できる環境を整えられるよう、常に心がけている。	・環境整備を行なっていきます。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		・ミーティングで、情報共有と意見交換を行っている。	
	5 保護者向け評価表により、保護者などに対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	○		・現状を把握し、今後に必要な会議を行なっている。 ・振り返りの際に最近様子や保護者様の意向をその都度確認を行っている。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		・毎年、公開している。 ・ホームページのトップに掲載している、ホームページに掲載した旨をお便りにてご案内している。	・毎年、公開させていただいております。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		・監査をもとに改善策を考え実施している。	
	8 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・毎月職員で研修を受けている。 ・事業所全体で積極的に参加している。 ・研修会のチャットがあったり、保育所等訪問連絡会や放課後デイサービス連絡会に参加している。 ・地域内の研修会を定期的に行われている。 ・療育会議や定期的な研修会の実施。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適正に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		・振り返りなどを行いその都度検討している。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		・各グループ共通の活動内容を行うなど、連携して立案している。 ・立案をもとに打ち合わせを行い、疑問点などは話し合う。 ・様々な意見を他職種からもらう。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・内容や難易度を変えるなど、様々な経験をできるように努めている。 ・情報は最新のものがないか保育・療育雑誌などを確認している、療育会議での活動内容の検討など。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○		・長期休暇など児童とも活動や課題を話し合い決定し、取り組んでいる。 ・長期休み用の出来る活動なども設定している。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		・専門職と連携を取って作成している。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる内容や役割分担について確認をしているか	○		・事前に打ち合わせを実施している。 ・活動前の打ち合わせで、目的と役割分担を明確にしている。 ・配慮すべきことなどを確認している。	
	16 支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		・反省会を行い、情報共有と改善策を出し合っている。 ・必ず反省会を行い、情報共有をする。 ・毎回必ず反省会を実施し情報共有を行なっている。	
	17 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・その日の記録を行い保護者様からの申し入れや相談などあれば記録に残している。	
	18 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・毎回ご利用時に振り返りを行い見直しを行うようにしている。	

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者手の連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画している	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校からの案内を、随時情報共有している。 ・適宜連携が取れるようになってきている。	
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所などとの間で情報共有と相互理解に努めているか	○		卒園前のモニタリング等では、拒会を学校も交えて行いたい旨を伝えている。 ・関係機関と連携を行うため、情報提供書を作成している。 ・進級進学にあたりカンファレンスを実施	
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	○			
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		・研修会に積極的に参加している。	
	25	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		・事業所全体で、研修会の参加をしている。	
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	○		・振り返りに保護者と個別で話し、必要な支援の共通理解に努めている。 ・保護者様との振り返りの際に、日頃の様子や学校での様子など確認させていたがっている。 ・振り返りの情報共有している。	
	27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		必要に応じてペアトレを実施している。	・来年度も引き続き実施します。
28	運営規定・利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		・利用契約時に、説明をしている。 ・重要事項説明書に記載し、契約時やその都度必要に応じて詳しく説明している。		
保護者への説明責任	29	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		現在の悩み寄り添えるよう、迅速で丁寧な対応に心がけている。 職員の間でも情報共有をし話し合う。 ・専門職のスタッフのアドバイスももらいながら保護者様にご返答させていただく。 ・毎回の振り返り、必要に応じて個別にて面談をしている。	
	30	父母の会の活動を支援したり、保護者会の等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		・茶話会を実施している。 ・待合室の環境整備や、茶話会などの実施。 ・茶話会などを行い、保護者様同士での意見交換なども行っている。	
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		・報告体制を整備し、情報共有を行っている。 迅速で丁寧な対応を心がけている。 ・速やかに解決できるよう即時に動くようにしている。	
	32	定期的な会報等発行し、活動の概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		・毎月お便りを発行し、ホームページに掲載している。 ・Googleホームでの案内、ホームページやおたよりでの案内している。	
	33	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○			
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		・ペグスや電子機器の使用をしている。	
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	○		感染対策のため招待は控えていたが、地域住民への挨拶は行っている。	・感染対策からご招待する事ができませんでした。来年度は、感染状況に合わせて実施していきます。
	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		・感染症のマニュアルの作成している。	
非	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出その他必要な訓練が行われているか	○		・避難訓練を実施している。 ・避難訓練の実施、緊急連絡先の確認、緊急連絡先への連絡の訓練を行なっている。	

非常時等の対応	38	虐待防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		・研修会の参加、または伝達講習を行っている。	
	39	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	○		・保護者への確認を必ず行っている。	
	40	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		・月1会議でも情報共有している。	

ご協力ありがとうございました。